

■ 平成30年5月14日 経済労働委員会県内調査

1 奈良県食肉センター（大和郡山市丹後庄町）

【調査目的】奈良県食肉センターについて

【調査概要】奈良県食肉センターの施設見学を実施し、概要について説明を受け、質疑応答。

<説明の概要>

○設置目的

奈良県食肉センターは、県内5カ所（大和郡山市・大和高田市・桜井市・五條市・榛原町）のと畜場を整備統合し、食肉の安定供給と流通の合理化及び畜産の振興を図ることを目的に、衛生的で効率的なと畜場解体処理施設、集出荷調整機能を有する冷蔵保管施設、流通の拠点となる卸売市場施設の三つの機能を完備した奈良県全域を流通圏とする総合的な食肉施設

○食肉センターを構成する主な機関

- ①（公財）奈良県食肉公社…と畜場設置、食肉卸売市場開設、施設管理、と畜解体業務
- ②奈良食肉（株）…市場（卸売）業務
- ③奈良畜産副産物（株）…内臓等の処理業務
- ④奈良県食品衛生検査所…生体、枝肉、副産物の検査業務
- ⑤（公社）日本食肉格付協会 近畿・中・四国支所奈良営業所…枝肉の格付業務、牛トレーサビリティシステム肉片サンプル採取業務
- ⑥奈良県畜産農業協同組合連合会…生産者団体

○用地及び施設

（1）敷地面積 29,332㎡（（公財）奈良県食肉公社所有）

（2）建物面積 5,229.57㎡

処理棟（けい留所、と畜解体室、内臓処理室、冷蔵庫、卸売場）、管理棟（公社・関連会社等事務所）、汚水処理棟（汚水処理施設）、焼却炉棟、病畜棟、検査棟（食品衛生検査所事務所・検査室・関連会社事務所・食堂）、その他（ポンプ棟、倉庫棟、守衛棟、冷蔵庫棟、厚生棟）

（3）附属施設 駐車場（67台）兼調整池、多目的グラウンド兼調整池

（4）施設能力

1日当り処理能力 大動物（牛・馬）50頭、小動物（豚等）170頭、冷却・冷蔵能力920頭（小動物換算）、内臓冷蔵庫、7.2トン（内4.2トンは凍結）、部分肉冷蔵庫4.2トン、汚水処理能力450トン/日、汚物焼却能力1.5トン/日

○（公財）奈良県食肉公社の概要 県及び県内全市町村が一体となってセンターの建設を行うとともに、開設後のセンターの管理運営を目的として、財団法人奈良県食肉公社を昭和61年3月10日に設立。（平成26年4月1日 奈良県知事から平成26年3月24日に公益財団法人の認定を受け、財団法人奈良県食肉公社から公益財団法人に移行）

